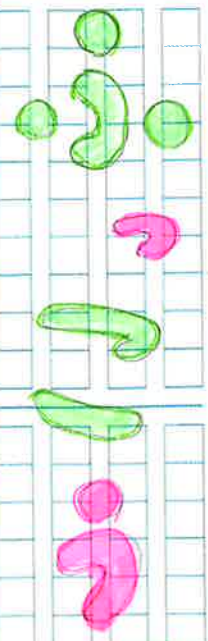


# 手の魔法



発行者 大波優月

ドキドキ。先生の車に乗りながら私は緑の山をながめていた。今日は一月二十八日。豊岡団地のみなさんと交流する。私はこの活動は二回目。私のことを知っている人はほとんどいない。私がいなことをいろいろ考えているうちに団地に着いた。(いつも笑顔で、孫、て思ってもらえるように！)

受ち合わせをして中に入。着いた時間か予定より早く、だれもいなかった。シューズをはいて、名札を付けておどりの確認をした。つぎつぎと団地のみなさんが入ってきた。だれだか私は知らない。だれだか分からないけれど自分の名前を覚えてもらうおうと話しかけた。ハイタ、チ、あく手した。「手がとってもあったかい」私の手は寒い外にいたので冷えていた。すると、

「あら、冷たい!! 冷えてるわね、大丈夫?」

と私の手を「ヤ、ヤ」とにギリしめ、あつためてくれた。手はもちろんだ、心もあつたかくなつた。最初は知らない人だったけど、手と手かぶれ合ったし、手と手、友達になつた気がした。

また、別の方とは「私か小指にパツクリ割れのためカットパンを付けていると、

「あらどうしたの?」

「パツクリわれちゃって、

「あつたいよね、そのときはね、この薬効くわよ!」

と実際に出したあすすめしてくれた。

手のおかけでいろいろなことがある、私は「手の魔法」だと思つた。

# ダンスのカーズ

ストレッチをした後に私達でダンスをおどつた。PAPAではみなさん、私達も笑つた。最後は必ず正義が勝つては技を使うと、「お、と拍手してくれ

た。

愛。GREENの曲だ。これは魂のおとりだ。みなさんとハイタッチをたくさんした。ハンカチ下目もふいている方がいる。泣いている。うれしい。より感謝。発表会では、客席が暗く、お客さんの反応が見えないので、正直言うと、先生が言うことに本当?

2つの記事で、絵もほとんど無く、読んでたいくつだったかもしれませぬ。でもそれだけ私は体験し、感じました。この新聞を書いているときに、この活動のことをたくさん思い出して笑顔になりました。

と思つていた。(笑) けどここで知った。私の顔が自然に笑顔になつた。

ダンスって、相手も自分も笑顔になれる。相と自分の心か通じ合う。すばらしい力の持ち主なんだ。

編集後記

また団地のみなさんに会いたい♡